



対策困難外来種防除計画策定調査費

平成28年度予算(案)
40百万円 (新規)

背景・目的

外来種の中には、日本中に蔓延し、対策が難しい外来種（対策困難外来種）がいる。平成27年3月に公表した「生態系被害防止外来種リスト」において、緊急対策外来種に位置づけた**アカミミガメ**は、全都道府県に定着し、在来種・生態系や農業等への悪影響を引き起こしている典型的な対策困難外来種であり、当該種の対策を検討する。



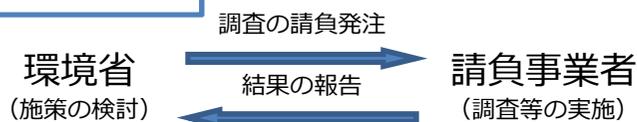
事業目的・概要等

事業概要

アカミミガメの対策の推進には、「**段階的な規制** →」、「**普及啓発等による遺棄の防止** →」、「**野外における防除及び防除後の管理** →」を総合的に実施することが重要である。

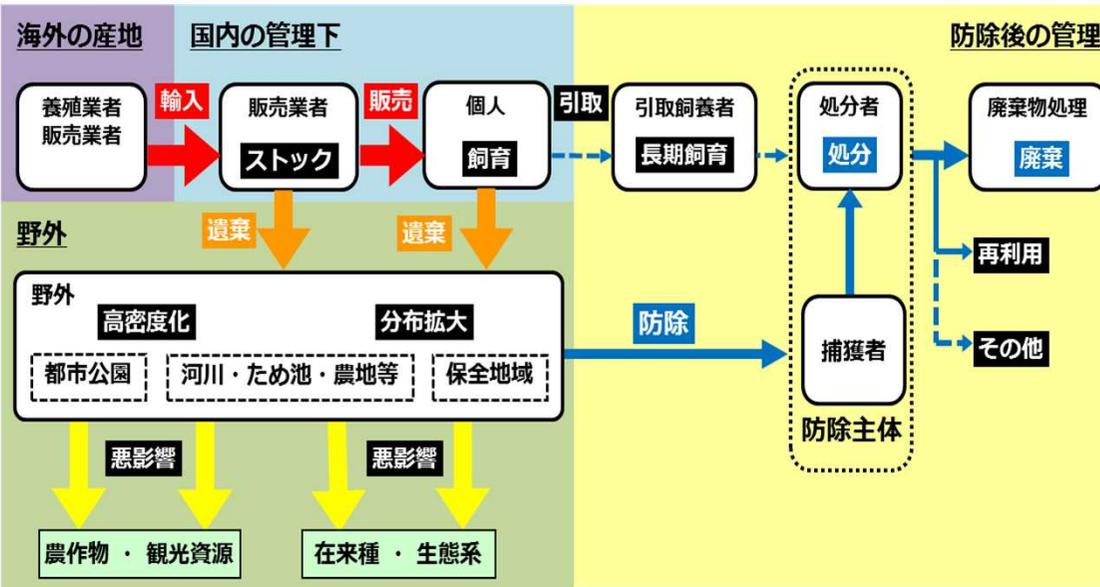
→の検討を中心に「**防除技術の確立**」、「**防除後の処分体制の構築**」等について、自然環境等の生息状況の区分毎のモデル事業を実施し、全国における防除の展開に向けた**全国計画**を策定する。

業務スキーム



イメージ

《アカミミガメを取り巻く現在の状況》



国、地方自治体、市民団体等の役割分担に応じた対策困難外来種の防除の全国展開

期待される効果

既に被害を受けている生態系を本来の生態系へと回復させ、我が国の生物多様性を保全する